

# 安保破棄ニュース

No. 540  
2022. 4. 15

## 安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町一七一  
TEL 06-6763-1383  
FAX 06-6763-1386  
●Eメール anpo-osk@abeam.ocn.ne.jp  
●ホームページ <http://www.anpo-osk.jp>

# 日本国憲法こそ たたかひの原点

今年是最初の日米安保条約が発効してから70年、沖縄の施政権が戻り日本に復帰してから50年となる大きな節目の年です。

この間、私たち日本国民は「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し」「正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し」、第9条において「戦争の放棄」「戦力の不保持」「交戦権の否認」を誓った日本国憲法の下、「戦争しない国」の国民として世界から信頼されてきました。

しかし一方では、日米安保条約・日米地位協定に縛られ、主権を忘れ、アメリカ言いなりの従属的政治を続ける政府によって、まったく相反する二つの法体系の中で、平和的に暮らすためにたたかひが続けてきました。

そして、2015年9月に強行成立し翌年3月29日に「戦争法」が施行されて以降は、勢いを増して大軍拡と日米軍事一体化が進められています。

いま、平和を守り発展させるためのたたかひは重要局面を迎え、日米安保条約廃棄を掲げた運動の役割は、ますます重要になっていきます。

そんな中、2月24日に世界中に戦慄が走る事態、ロシアによるウクライナ侵略のための武力攻撃が始まり、戦争はその非人道的な許し難い本質を表しています。

そして、今の事態は、核兵器というものが、人間が持つてはならない絶対悪だということと、自公政権・維新の会などが持ち出している「敵基地攻撃能力」とは如何なるものかということを示しています。

また、「国連は無力」などという「力の論理」を跳ね返し、国連は3月2日、24日の140カ国を超える賛成での決議採択。さらに、4月8日には国連人権理事会でのロシアの理事国資格を停止する決議案を、ロシアが各国に「決議に反対しなければ、非友好的な意思表示とみなす」などという圧力をかける中でも、93カ国の賛成で採択するなど、武力によらない国際世論の広がりこそが平和を導く確かな道であることを示しました。

いま日本には、憲法9条を持つ、ただ一つの戦争被爆国として、国際平和を実現するために積極的に尽力することが強く求められています。

ところが、ウクライナ危機に乗じて、岸田首相が自衛隊明記を含む改憲を「今こそ成し遂げなければならない」とし、間近に控えた参議院選挙を「そのための『力』を得るたたかひ」と発言するなど、

大軍拡・日米同盟強化を図ろうとする動きが一気に強まっています。中でも、維新の会が党大会において、改めて「核共有」と非核三原則見直しの議論を進めるべきだと主張するなど、断じて許すことはできません。

また、国会では経済と軍事を結び付け、日本をアメリカの安全保障戦略に組み込むことを狙った経済安全保障法案が衆議院で採択され、国交相が沖縄県による辺野古新基地建設変更申請「不承認」を取り消す裁決を行うなど、ますます前のめりに「戦争する国」へと進もうとする動きがあります。

私たち安保破棄大阪実行委員会は、日本が、世界に誇る平和憲法・9条を持つ国として、本来歩むべき道を取り戻すことを願って、日米安保条約・日米地位協定が、いかに日本の国の主権・日本国民の平和に暮らす権利を侵害しているかを伝えるためたたかひます。

来る4月23日の「総会」（エル大阪504号室・13時〜14時）においては、団体共闘としての機能を強化し、各団体構成員の学習と運動への参加を基本に据えてたたかひを確認したいと思えます。共にたたかひましょう。

## 23 宣伝行動

3月の安保破棄大阪実行委員会23定例宣伝行動を3月23日の昼12時からいつもと同じく大阪市庁舎近くの淀屋橋で行いました。今回で通算401回目の23行動となります。

今回の宣伝は、ロシア・プーチン政権によるウクライナ侵攻への抗議を中心に行いました。「ウクライナに平和を！ロシアは国連憲章を守れ」の横断幕を掲げ、ウクライナ難民支援のための募金も集めました。13人の参加で、ビラ配布とプラスターなどをもつてのスタンディング、弁士による訴えを行いました。弁士は、日本共産党、大阪母親大会連絡会、大阪民医連、大阪憲法会議からいただきました。

ビラもいつも以上に多くの方が受け取ってくれ、募金も4,358円集まりました。

一刻も早く、ロシアによる蛮行をやめさせたいという思いが多くの人の中にあることを感じられる宣伝行動でした。

次回の宣伝行動は、4月22日(金)の12時から、淀屋橋で行う予定です。



# 日米安保条約、日米地位協定を考える

～沖縄の現状を踏まえて～

近畿2府4県の安保破棄実行委員会が合同で開催している、連続学習会の第6弾は、「日米安保条約・日米地位協定を考える」沖縄の現状を踏まえて」をテーマに、沖縄国際大学教授の前泊博盛さんに講演していただきます。

沖縄復帰50年の節目の今年、沖縄の自治権を侵害する事態が続いています。沖縄防衛局の出した辺野古埋立設計変更申請を沖縄県が不承認としたことに対して、国交省がそれを取り消すという判決を下しました。なぜこのような地方自治をないがしろにしたことが行われるのでしょうか。

いまだに日米安保条約によって日本が守られていると考える人が日本全国では圧倒的多数となっています。しかし、日米安保条約・日米地位協定の害悪に

日々さらされている沖縄ではそれが逆になります。「原発再稼働、不況下の増税、オスプレイ強行配備、TPP参加、憲法改正」日本はなぜ、こんな国になってしまったのか? (前泊さん著「本当は憲法よりも大切な『日米地位協定入門』」紹介分より)。この原因として、日米地位協定の存在があります。これまで、様々な社会運動にかかわってきた方々にも、これからの運動を担っていく若い方々にも、私たちがぶつかる多くの問題の根本にある、日米安保条約・日米地位協定について考え、「安保の真実」をつかむ学習として、是非、今回の学習会へご参加ください。

## 諸団体の取り組み、当面の予定など

- 4月
- 16日(土) カジノに反対する大阪連絡会緊急学習会 18:00～民医連 オンライン併用 ※要申し込み
  - 20日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～ 民医連会議室(オンライン併用)
  - 22日(金) 大阪安保23定例宣伝行動 12:00～ 淀屋橋
  - 23日(土) 安保破棄大阪実行委員会2022年総会 13:00～14:00 エル大阪504号室 近畿安保合同連続学習会第6弾 14:00～ オンライン 講師: 前泊博盛さん(沖縄国際大学教授)

- 5月
- 1日(日) 第93回大阪メーデー 11:00～ 扇町公園
  - 3日(火・祝) 輝け憲法! おおさか総がかり集会 14:00～ 扇町公園
  - 18日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～
  - 21日(土) 大阪憲法会議「春の憲法大学習会」 14:00～ 阿倍野区民センター YouTube生配信あり
  - 23日(月) 大阪安保23定例宣伝行動 12:00～ 淀屋橋
- 6月
- 12日(日) 大阪母親大会 13:00～ クレオ大阪中央

(お詫びと訂正)

先月号の表面で、安保破棄大阪実行委員会総会の開催時間に関して、「12時～13時」という記載がありましたが、「13時～14時」の間違いです。

申し訳ありませんでした。

記

○日時: 2022年4月23日(土) 14時～16時  
○講師: 前泊博盛さん(沖縄国際大学教授)  
○参加費: 無料

○学習会の方式: ZOOMを使用したオンライン学習会です。  
※参加希望の方は、メール・ファックス・電話などで、安保破棄大阪実行委員会へご連絡ください。予約受付後、ZOOM IDとパスワードを、メールでご連絡いたします。

※エル大阪504号室を、大阪会場として用意しています。スクリーンに画面を映して視聴します。大阪会場への参加希望の方はその旨、ご連絡ください。

以上

### 「敵基地攻撃」と

### 憲法9条



安保破棄中央実行委員会発行の「安保がわかるブックレット」の最新刊第21段『敵基地攻撃』と憲法9条一軍拡で平和は実現できない。(A5判64頁 頒価500円)が発行されました。

「いま、ロシアのウクライナ侵略の事態に便乗して、「核共有」や更なる軍拡を安倍元首相や日本維新の会などが求めています。また、米中対立緊迫の情勢を背景に「敵基地能力保有」を岸田政権は言及しました。9条改憲、戦争をする国づくりを阻止するための運動を広げる学習に活用をお願いします。(安保破棄中央実行委員会呼びかけ文書より)  
大阪安保へ申し込みただければ、10冊以上の購入から割引を適用いたします。是非、学習会などでご利用ください。